



新型コロナウイルスワクチンに関する情報も知っておきたいですね！

新型コロナ

新型コロナウイルスのワクチンが国内承認され、新型コロナウイルスの診療に当たる医療従事者から接種を開始。接種回数は国内で3月4日現在3.9万回を超えました。一般の方へ接種機会が来るのはまだ先になると思われませんが、今回は東京商工会議所の「企業にできる対策」を参考にお伝えいたします！

1. 企業でできる対策：

- 1) 新型コロナワクチンの効果について情報提供する。
 - 新型コロナワクチンは2回の接種によって、約95%の有効性で、発症を防ぐ効果が認められている（インフルエンザワクチンの有効性は約40-60%）
- 2) 新型コロナワクチンの副反応についても情報提供する。
 - どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性がある。
 - 新型コロナワクチン接種後に報告される頻度の多い事象、接種部位の痛み約80%、疲労・だるさ約60%、37.5度以上の発熱約33%など（接種後3日以内に出現し1-2日以内に治まる）
 - アナフィラキシー症状の発生頻度は100万回に2-5回（インフルエンザワクチンでは100万回に1.4回、1日当たりの交通事故負傷：100万人に11人）
- 3) ワクチンに関して信頼できる情報源を紹介する。

厚労省：[新型コロナワクチンについて | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp)
- 4) ワクチン推奨における留意事項を念頭におく

どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があるため、接種の判断は各個人がメリットとデメリットを勘案して行うべきです。また、ワクチン接種後も100%感染しないわけではありません。以下の留意事項を念頭において情報提供をしていきましょう。

 - 引き続き、マスク、手洗い、ディスタンスといった感染対策は継続する。
 - ワクチンの接種はあくまで個人の意思で行うもので、会社として接種を強制しない。
 - ワクチンの接種状況は個人情報なので、社員に申告を強要しない。
 - ワクチン接種をしない社員に対し不利益取り扱いをしない。



Newsweek日本版よりこんな記事も！

【NY在住の大江千里、ワクチン接種後に副反応？体調が急変し失神した】

「・・・コロナとの戦いで、このワクチンの成果がどれほどのものなのか誰にもわからない。しかしワクチンを打たなければ現状は変わらない。可能性に賭ける、その症例が集まって次の信頼性につながる。未来は用意されたものではなく、僕たちで作るものだからだ。世界は変わる、僕はそう思う。」

最後の一文を抜粋させて頂きました。全文は下記URLから読むことができます。興味のある方はこちらから読んでみてくださいね。

↓
[NY在住の大江千里、ワクチン接種後に副反応？](#)

防災と複合ケア その1

春だより

3.11にあたり、防災と複合ケアについて、関西を中心に各地で親子向け防災講座やイベントを行っているNPO法人ママふぁん関西の戎 多麻枝さんに防災についてお話を伺いました。

（ケアケア「子育て中の防災に大事なことは何でしょうか？」）

ご自宅付近の「ハザードマップ」を確認されたことはありますか？大雨や津波で浸水する地域、土砂崩れに巻き込まれやすい地域など、それぞれ場所によって準備するものが変わります。ハザードマップは、「災害の預言書」です。ぜひお子さんと一緒に確認をして、「わが家ではどうするのか」を話し合ってもらえればと思います。お子さんが学校に行っているときに災害があったらどうするのか？どこで会うのか？などぜひ準備をしていただきたいと思います。

巨大地震など発生直後は、水や食べ物が不足します。アレルギー対応食や離乳食、ミルクなど乳幼児用の食べ物はなかなか手に入りません。配給の列に並ぶのも大変だし、並んでも子どもの食べられるものがないことも多いので、家族の分は備蓄しましょう！防災のテーマはあまり触れたくない話題かもしれませんが、これをきっかけに考えてみるのもいいですね。

戎さんからは被災時あるある、もたくさん伺いましたので、次号でも引き続きご紹介いたします。知っていれば備えられる親子で考える「ほくせつ親子防災ノート」や災害時のポリ袋クッキングなどが掲載されているママふぁんのほくせつ親子防災HPもぜひご覧ください！

<https://oyakobousai.jimdofree.com/>

【編集後記】

皆さま、今月のケアケア通信はいかがでしたでしょうか？今回は、コロナワクチン接種および防災時のケアについて特集しました。未来を創るために今私たちができること、考えていきたいですね。

また、卒業・入学シーズンでケアの体制を変える必要がある方もいらっしゃると思いますが、昨年からのコロナ禍でも私たちはケアとの両立を頑張ってきました。だからきっとその経験が活かせるはず！

春を楽しみましょう！次号は4月11日発行です。お見逃しなく～！（持ち回り編集長 R・K）

【連絡先】スマイル☆ケアケア事務局 E-mail: smilecarecare@gmail.com

